2022年度研修構想

学校教育目標「こころざしをもち、共によりよく生き抜く たくましい子」の育成

2022年度重点目標　**学び合い 認め合い 挑戦する笠原っ子**

＜学びづくり＞　目指す子ども像　＜生活づくり＞

学びを深め、楽しむ子

なりたい自分に近づく子

研究主題

『学びを深め、学びを楽しむ子』の育成

～思考力を高めるための単元計画～

研究の視点
①単元全体を計画し、教師・児童が見通しをもって取り組む授業
②情報端末の効果的な運用
③計画的な学習評価や、メタ認知的な振り返りによる児童の見取り

メタ認知による学びの実感と、学びの足跡を正しく見取るための計画的な学習評価

情報端末の効果的な活用を研究し、授業改善と学習内容の充実を図る

単元全体を計画し、教師・児童の双方が見通しをもって進める授業

単元計画

思考力を高めるための見通しをもった単元計画

より思考に重きを置いた『笠原小ルーブリック』の設定

単元プランシートの活用と更新

思考を可視化するための手立ての工夫

新学習指導要領への対応

基礎学力の向上
- ○「学習のきまり」の徹底
  - ・授業参加態度
  - ・話の聴き方、発表の仕方
- ○基礎基本学力の定着
  - ・家庭学習の充実

豊かな体験
- ○感動（達成感、成就感）体験
  - ・行事、特別活動
  - ・総合的な学習の時間（笠原学習）
- ○表現する場や方法の工夫
  - ・日常の場（朝や帰りの会）
  - ・行事や集会

人権教育
人と関わる取組による認め、励まし合う心の育成

地域とともにある学校づくり

地域人材との連携
学習ボランティア、ゲストティーチャー、放課後こども教室等

教師の指導力向上
- ・研修会への参加
- ・学年団部による研修

保幼こ小中一貫教育（浅羽学園）

家庭との連携
- ・主体的に取り組む家庭学習
- ・家庭学習の手引きの活用